

**恐れるなかれ、われ汝とあり**  
**Fürchte dich nicht, ich bin bei dir: BWV228**  
**解説と対訳・樋口隆一**

現在残されている資料は、バッハの死後の筆写楽譜のみであり、成立年代の特定は不可能である。1726年2月4日、ズザンナ・ゾフィア・ヴィンクラー（旧姓バックブッシュ）の追悼礼拝のために演奏されたという説もあるが、確証はない。ヴァイマル時代の作という可能性もある。

旧約聖書イザヤ書、41-10に基づく二重合唱（8声）の葬送モテトである。全体は2部分からなっており、イザヤ書による第1部は、2つの合唱の対話が中心となる。第2部では両合唱部は統合され、パウル・ゲルハルトのコラール「われなにゆえに悲しまん」がソプラノに定旋律として置かれる4声のモテトとして、神への愛が高らかに歌われる。

**Jes. 41.10**

Fürchte dich nicht, ich bin bei dir;  
weiche nicht, denn ich bin dein Gott!  
Ich stärke dich, ich helfe dir auch,  
ich erhalte dich durch die rechte Hand  
meiner Gerechtigkeit.

**イザヤ書 - 第41章第10節**

恐れることはない、私はあなたと共にいる神。  
たじろくな、私はあなたの神。  
勢いを与えてあなたを助け、  
私の救いの右の手であなたを支える。

**Jes. 43.1**

Fürchte dich nicht,  
denn ich habe dich erlöst,  
ich habe dich bei deinem Namen gerufen,  
du bist mein!

**イザヤ書 - 第43章第1節**

恐れるな、  
私はあなたを贖う。  
私はあなたの名を呼ぶ。  
あなたは私のもの。

**"Warum sollt ich mich denn grämen"  
Strophe 11&12 (Paul Gerhardt, 1653)**

Herr, mein Hirt, Brunn aller Freuden,  
du bist mein, ich bin dein,  
niemand kann uns scheiden.  
Ich bin dein, weil du dein Leben  
und dein Blut mir zu gut  
in den Tod gegeben.

**「われなにゆえに悲しまん」第11・12節  
(パウル・ゲルハルト作、1653年)**

主よ、私の牧者、全ての喜びの泉よ。  
あなたは私のもの、私はあなたのもの、  
私たちを分かち合えない。  
あなたは私のために  
あなたの生命と血を  
死に引き渡されたのだから。

Du bist mein, weil ich dich fasse,  
und dich nicht, o mein Licht,  
aus dem Herzen lasse.  
Laß mich, laß mich hingelangen,  
da du mich und ich dich  
lieblich werd umfangen.

あなたは私のもの。  
おお、私の光よ、私はあなたを捕らえ、  
胸から離さないからです。  
どうか私を行かせてください。  
あなたと私が愛のうちに  
ともに抱き合うところまで。